

広報

くど"なま

2022
12月号
No.566



九度山百景絵画展が開催されました

令和4年度「九度山百景絵画展」入賞作品紹介

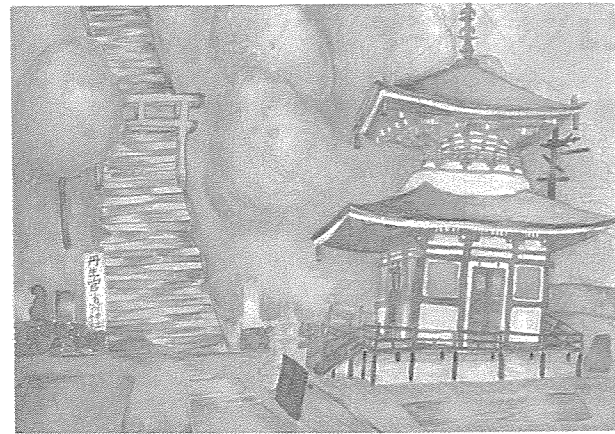
九度山百景絵画展に多数のご応募をいただきありがとうございました。

この絵画展では、一次審査／二次審査／最終審査を経て入賞作品が決定します。

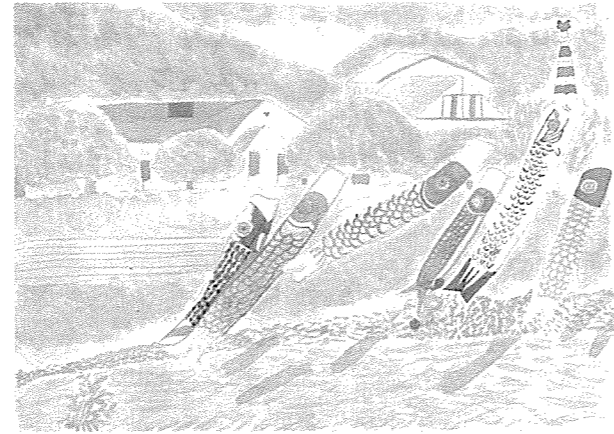
まず町長、教育長および町内中学校の美術の先生が審査員となった一次審査で、全作品から20作品が選出されました。その後、本町の文化・観光大使である平山美知子さんに二次審査をお願いしたところ、例年選出していただく上位7賞以外に、今回特別に賞を差し上げたい作品があるということで、絵画展初となる平山美知子特別賞2賞が加えられました。これを踏まえ、町長および教育長による最終審査の結果、計9賞が決定されましたので紹介します。

受賞者のみなさん（敬称略）

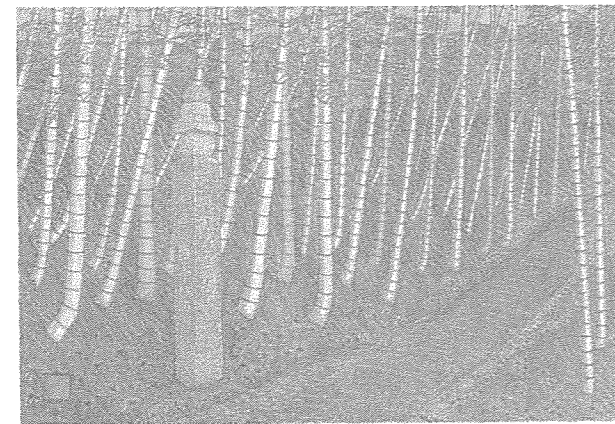
- 平山美知子文化・観光大使賞
「子どもを泣かす鬼」小川凌司
- 町長賞 「丹生神社「鳥居」」辻本有花
- 教育長賞 「河根丹生神社」上土谷彩良
- 特選 「慈尊院」下村柚実
- 入選 「ゴンと空海の石像」速水香苗
- 佳作 「世界遺産」杉原逢未
- 特別賞 「こいのぼり」嶋田有彩
- 努力にびっくり賞
「竹林の町石道」坂口昇治
- ほんものが見たい賞
「九度山のカジカガエル」山本峻生



「世界遺産」杉原逢未



「こいのぼり」嶋田有彩



「竹林の町石道」坂口昇治



「九度山のカジカガエル」山本峻生

ご応募いただいた全作品（88作品）は、令和4年10月1日～31日までの1ヶ月間を会期とし、九度山町ふるさとセンター1階ロビーにおいて展示されました。

会期中は、たくさんの方々が足を止め、素晴らしい作品の一つ一つをじっくり見ていました。

令和4年度「九度山百景絵画展」授賞式

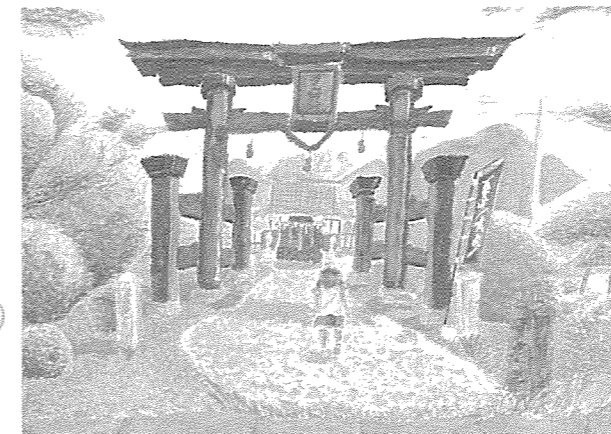
10月13日、ふるさとセンターにおいて、九度山百景絵画展授賞式が執りおこなわれました。

総勢9名の受賞者の方々には、それぞれ賞状と記念品が送られました。

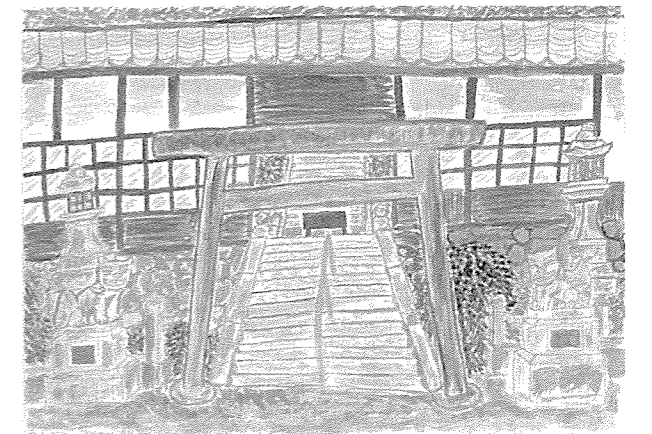
町長は、「今年はこの作品も一生懸命描かれているのが伝わった。」と挨拶され、教育長は、「町独自でこれほど大きな絵画展は、九度山町だけなので、今後も頑張って参加してほしい。」と話されていました。



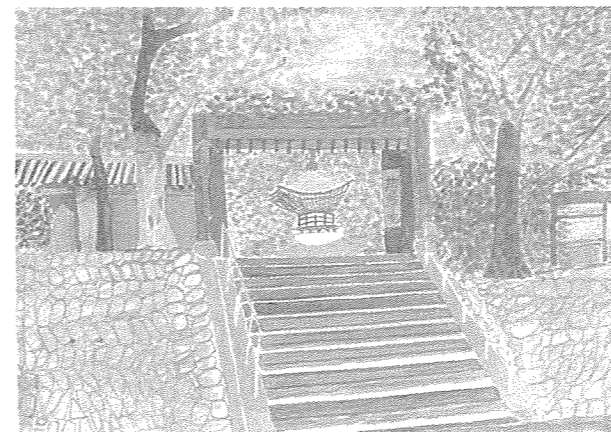
「子どもを泣かす鬼」小川凌司



「丹生神社「鳥居」」辻本有花



「河根丹生神社」上土谷彩良



「慈尊院」下村柚実



「ゴンと空海の石像」速水香苗

九度山ジュニアソフトテニスクラブ

10月8日、有田川町の金屋テニス公園において、第26回和歌山県小学生ソフトテニス秋季選手権大会が開催され、当クラブが優秀な成績をおさめました。

なお、入賞ペアは、令和5年1月29日～30日に滋賀県・長浜バイオ大学ドームで開催される第26回近畿選抜インドアソフトテニス大会に出場します。

■結果

男子の部

第9位入賞 秋山 健太郎（6年：貴志川 Jr）
児玉 駿之介（6年）ペア

女子の部

第3位入賞 松浦 杏梨（6年）
長島 樹里（6年）ペア
福井 穂（6年）
山田 ゆり（6年）ペア
第5位入賞 北林 凜香（6年）
和田 滯里（6年）ペア



▲後列 左から和田、山田、長島、児玉
前列 左から北林、福井、松浦、秋山



▲後列 左から日浦、池之内、和田、北林、松浦（杏）、長島
前列 左から長尾、松浦（花）、秋山、米阪、原井川

(※紙面の都合により、敬称略しています。)

10月16日、橋本市運動公園テニスコートにおいて、第17回橋本市民総合体育大会（ソフトテニス競技の部）が開催され、当クラブが優秀な成績をおさめました。

■結果

ジュニア（小・中学生）女子Aクラス

優勝 北林 凜香（6年）
和田 滯里（6年）ペア
準優勝 松浦 杏梨（6年）
長島 樹里（6年）ペア

ジュニア（小・中学生）男子Bクラス

第3位 長尾 朋樹（5年）
木村 亮太（5年 キノウエ Jr）ペア

ジュニア（小・中学生）女子Bクラス

優勝 原井川 琴実（5年：キノウエ Jr）
米阪 晴（5年）ペア
準優勝 日浦 優月（6年）
池之内 李央（5年）ペア
第3位 秋山 友花（4年：貴志川 Jr）
松浦 花梨（4年）ペア



第64回真田地域一周駅伝大会に九度山町チームが参加

10月16日、長野県上田市において「第64回真田地域一周駅伝大会」が開催され、本町からは1チームが参加、上田市真田地域の皆さんと交流を深めました。

沿道から地元の皆さんの温かい声援を受け、6区間23.1kmを力走しました。

また、1・6・9・19位のチームには、九度山町賞として九度山町特産の柿が贈呈されました。

九度山町内小学校150周年記念「ふるさと学習」

『お話と歌でたどる 真田家の歴史』

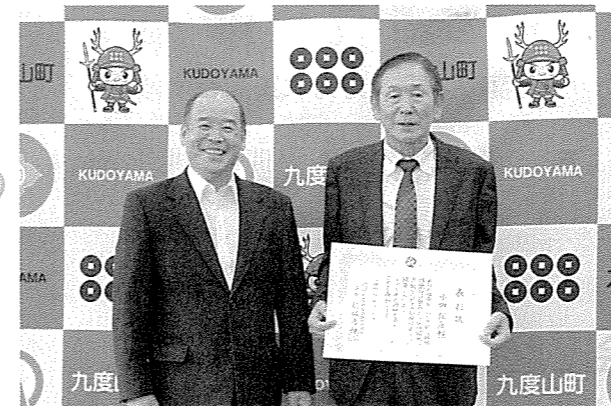
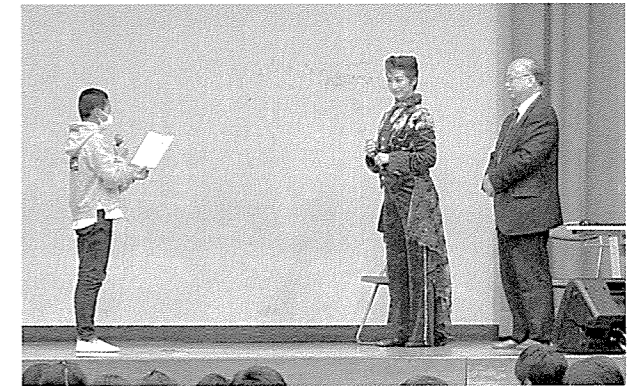
10月19日、九度山小学校体育館において、九度山町内小学校150周年記念「ふるさと学習」として『お話と歌でたどる 真田家の歴史』が、開催されました。

「ふるさと学習」とは、町内の小学校へ通う子どもたちに、町の良さや町のことを知って、ふるさとに対する愛着や誇りを育てることを目的としています。

今回は、真田幸村に焦点をあて、北川九度山・真田ミュージアム名誉館長と桜花昇ぼるさんがスライドを見ながらお話と歌で真田家の歴史などを解説しました。

九度山小学校、河根小学校の子どもたちが、集まりそれぞれ真剣なまなざしで、楽しいお話と体の芯まで感動が伝わる歌声がくり広げられる舞台を鑑賞していました。

最後には、児童代表のお礼のあいさつと花束が手渡され、学習会をしめくりました。



和歌山県社会福祉協議会会長表彰

10月3日、和歌山県民文化会館において、和歌山県社会福祉功労者表彰式が行われました。

本町より、元九度山町社会福祉協議会事務局長をされた小田信彦さんが、多年にわたり社会福祉の推進活動을続け、その功績が顕著である者として、和歌山県社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

和歌山県白梅賞

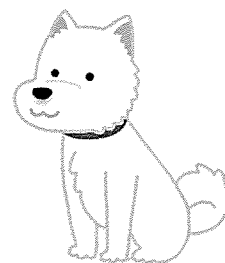
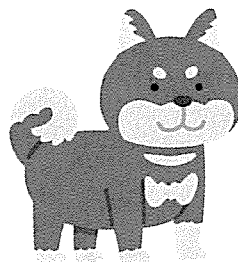
10月5日、和歌山県庁において、宮脇早江子さん（九度山町社会福祉協議会）が社会福祉に献身的に活動し、その業績が顕著で他の模範であるとその功績をたたえられ、和歌山県白梅賞を受賞されました。



まちの話題

丹生官省符神社にて、真田幸村が寄贈した太刀の一般公開 & 新たな社殿がお目見えしました。

10月22日、23日、丹生官省符神社にて、真田幸村が寄贈したと言われる太刀の一般公開がおこなわれました。この太刀は、普段は和歌山県立博物館で保管されており、前回一般公開がおこなわれたのは、昭和60年にNHKで「真田太平記」の番組の成功祈願に主演の草刈正雄さんと遥くららさんが神社を訪れた以来ということで、今回の展示は、丹生官省符神社の社殿が新しくなったことを記念しておこなわれました。



消費者ホットライン188とは？

消費者ホットライン188（局番なし）は、お近くの消費生活センター等の消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。

「悪質商法等による被害にあった」「ある製品を使ってけがをしてしまった」「お試し購入のはずが定期購入契約になっていた」などの消費者トラブルで困っていませんか？

また、「塾や習い事で教室が閉鎖になっていた月の月謝を返金してほしい」「感染予防等を理由に結婚式場をキャンセルしたところ、キャンセル料を請求された」などの新型コロナウイルスに関連したトラブルや、「台風で雨漏りし修理してもらったがさらにひどくなった」などの災害に関するトラブルで困っていませんか？

そんなときは一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188（いやや!）」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。



一人で悩まず、まずは相談！

大切なのは、すぐに相談することです。

困ったときは、一人で抱え込まないで「消費者ホットライン「いやや」（局番なしの188）」までお電話を

『泣き寝入りは超いやや（188）！』で覚えてね。